

## 窓口での受付時間を延長します

【詳細】 行政監理室 ☎32-6169

窓口の混雑緩和と仕事などで日中窓口に来られない方のため、住所変更などの諸手続きができるように、各課窓口の受付時間を延長します

**実施期間** 3月30日(月)～4月3日(金)

**延長時間** 18時30分まで

**延長する窓口と主な内容** 内容によっては当日対応できない場合があります。詳細は各課へお問い合わせください

**住民課** ☎32-6294 (1階2～7番窓口)  
戸籍、住所変更の届出、証明発行に関すること

**国保課** ☎32-6418 (1階1、10～12番窓口)  
国保の加入・喪失、高額療養費、国民年金に関すること

### 5 印鑑登録を申請するときは

- 本人が窓口に来られる場合
- 1種類でよい本人確認書類＝運転免許

1回の再提示を受け、市が北海道に申請し、承諾後発行 4 本人確認ができない場合や代理人申請、住所変更が伴う場合などは申請受理後、本人に照会書を郵送し、回答書の持参により交付  
手数料 500円

### 本人が窓口に来られない場合

- 申請後に本人確認のために文書(回答書)を郵送します。この回答書を窓口に出します。この場合、登録には日数がかかります
- 本市で印鑑登録をしている方を保証人として登録できます。この場合、保証人の署名と登録印の押印が必要です

### 本人が窓口に来られない場合

代理人が、委任状(本人が窓口に来られない理由を明記したもの)、登録する印鑑、代理人の印鑑および本人確認書類を持参し申請。申請後、本人あてに印鑑登録の意思確認の文書を送付します。この文書と登録する印鑑、代理人の印鑑および本人確認書類を窓口に出していただきます。登録には日数がかかります。※委任状は住民課、勇払のぞみ出張所、各証明取扱所にあります

**登録できる方** 15歳以上の方(成年被後見人を除く)  
**登録窓口** 住民課、勇払のぞみ出張所  
**登録手数料** 300円

## CCSを知ろう!

【詳細】 企業立地課 ☎32-6438  
Carbon dioxide Capture and Storage

『CCS』とは、地球温暖化の原因の一つである二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を大気放散する前に回収し、地下深くの地層へと運び、安定的に貯留する技術です。現在、国家プロジェクトとして苫小牧沖で進められている「CCS実証試験」についてご紹介します

### どうして苫小牧市で試験が行われているの?

- CO<sub>2</sub>排出源となる大規模な工場が存在する
- 長期間、安全にCO<sub>2</sub>を貯留できる地層(貯留層)が存在するなどの理由により、全国115カ所の候補地から苫小牧市が実証試験地として選定されました

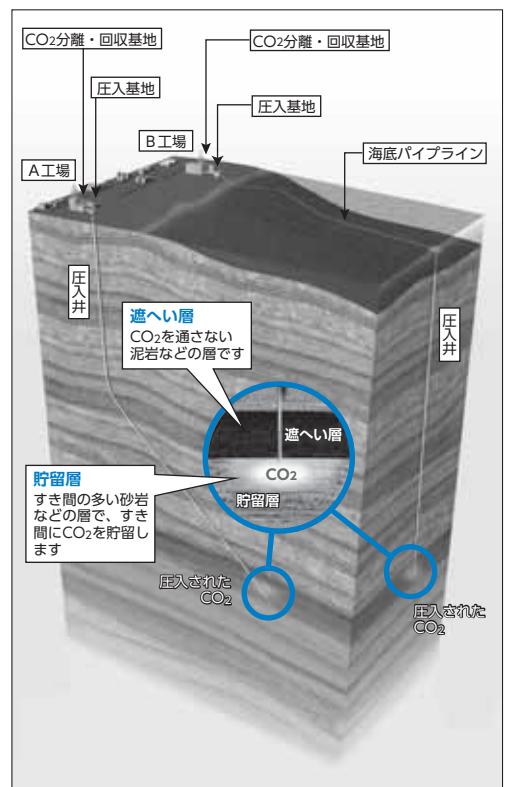
### 試験ではどんなことをしているの?

2012年から9年間にわたり、貯留層までの井戸掘削や地上設備の計画と建設、CO<sub>2</sub>圧入、モニタリングなどが行われます。現在は、CO<sub>2</sub>を分離回収するための設備やCO<sub>2</sub>を圧入するため井戸の掘削工事が行われています



▲掘削作業現場の様子(真砂町)

### 一般的なCCS概念図



## 講演会でCCSをもっと知ろう!

CCS講演会「地球温暖化とCCS」

とき 3月14日(土) 13時～ 定員 300人

ところ グランドホテルニュー王子

申し込みなどの詳細は 企業立地課 ☎32-6438 まで